

農村RMO推進フォーラム

フォーラム開催のご案内

農村 RMO の普及啓発及び都道府県、市町村、農村 RMO の取り組む関係者、興味をお持ちの一般の方々一步を踏み出せる有益な情報提供を目的に中国四国農政局と東武トップツアーズの主催で農村 RMO 推進フォーラムと共に現地視察、意見交換会、エクスカージョンを開催しより多くの方が互いに学びあい課題共有の機会を提供します。

開催日時

令和 5 年 11 月 9 日 (木)

バスでフォーラム会場へ送迎します。
(駐車場に限りがあるので乗用車の乗合でお願いします。)

- ・ JR 岡山駅西口バスセンター 11:15 発
- ・ 真庭市落合振興局 12:30 着

開催場所

真庭市落合振興局 2 階ホール

開催方式

対面開催

※11月9日のフォーラムのみハイブリッド開催

参加対象

農村 RMO モデル形成事業実施地区、都道府県・市町村の農業・福祉・社会教育・地域づくり等の担当者、J A、土地改良区、社会福祉協議会、公民館関係者、農村 RMO・一般 RMO に取り組む関係者、その他農村 RMO にご関心のある方等

定員

会場参加 100 名 オンライン参加 500 名

フォーラムプログラム(敬称略)

13:00 ~ 13:15	開会挨拶 歓迎挨拶 管内事例紹介	中国四国農政局 真庭市長 太田 昇 中国四国農政局
第 1 部 パネルディスカッション		
13:15 ~ 13:30	コーディネーター自己紹介	みんなの集落研究所 首席研究員 阿部 典子
13:30 ~ 13:45	イントロダクション 「小規模多機能自治と農村 RMO」	島根県雲南市政企画部 部長 板持 周治
13:45 ~ 14:15	①話題提供「農村 RMO 形成支援事業の成果報告」 ②話題提供「集落の話し合いに『身の丈デジタル』を使おう」	吉縁起村協議会 会長 鈴木 昌徳 吉縁起村 代表 藤原 元夫 持続可能な地域社会総合研究所 研究部長 新田 直人
14:15 ~ 15:00	ディスカッション 島根県雲南市政企画部 部長 板持 周治 吉縁起村協議会 会長 鈴木 昌徳 吉縁起村 代表 藤原 元夫 持続可能な地域社会総合研究所 研究部長 新田 直人 真庭市落合振興局地域振興課 参事 中島 一郎	コーディネーター みんなの集落研究所 首席研究員 阿部 典子
第 2 部 ワークショップによる意見交換		
15:15 ~ 17:20	ワークショップによる意見交換	コーディネート みんなの集落研究所 首席研究員 阿部 典子 研究所研究員の皆さま

懇親会のご案内

人数

会場参加のみ 60 名

参加費用

5,000 円税込

申込方法

予約専用サイトよりお願いします。

フォーラム終了後、「あぐりガーデン」にて 18:30 より 20:00 まで懇親会を行います。

※11月10日のエクスカージョン参加者に限り、懇親会に参加が可能です。

フォーラム参加者の申込みは「会場参加」「オンライン参加」とも下記の URL よりお願いします。

※フォーラム後の懇親会、翌日のエクスカージョンも同じ URL からお申込み下さい。

予約専用サイト https://nouson-rmo.jp/seminar/forum_chushikoku.php

お申込み〆切 **11月1日(水) 17:00まで**

【一般参加の方はこちら】【報道機関の方はこちら】



登壇者とモデル地区のご紹介

みんなの集落研究所 首席研究員 阿部 典子

山口大大学院人文科学研究科修士課程修了。岡山に帰郷後、建設コンサルタントを経て、(特非) まちづくり推進機構岡山等で計画策定の実施や地域づくりプロジェクトの事務局などを歴任。2004 年から NPO 法人で岡山県内の地域づくり活動を行う。13 年に NPO 法人みんなの集落研究所を設立、首席研究員を務める。

吉縁起村協議会 会長 鈴木 昌徳

元美作高等学校校長、文科省日本ユネスコ国内委員、中国地区ユネスコ協議会会長。吉縁起村藤原代表と同級生。

吉縁起村 代表 藤原 元夫

吉縁起村協議会の構成員であり、中核組織である地域おこし集団「吉縁起村」代表、ちょい悪おやじの秘密基地づくりを motto に活動。

島根県雲南市政策企画部 部長 板持 周治

2015 年 2 月に全国の横断的組織として設立した小規模多機能自治推進ネットワーク会議事務局として設立時から関わる。2016 ～ 2022 年度の総務省地域振興室「地域運営組織の形成及び持続的な運営に関する研究会」委員。雲南市役所では、2023 年 4 月から現職。

吉縁起村協議会 令和 4 年度モデル地区選定地域

中山間地域等直接支払の集落協定と連携し、荒廃農地の解消、地元産の農産物や手作り商品、特産品の開発・販売による収益の確保に取り組む。拠点施設である立寄処をコミュニティの場とし、「地域の元気が地域のしあわせ」を合言葉に、2022 年度に策定した将来ビジョンの達成を目指す。

エクスカージョンのご案内

各コース定員 20 名 11 月 9 日フォーラムの会場参加が条件です。

※申込は予約専用フォームからお願いします

翌日 11月 10日(金)

出発	9:10 出発 真庭シティホテルサンライズ
参加費用	参加費用 1,000 円税込 (昼食代)
終了時刻	真庭市落合振興局 解散 17:30 予定 送迎バス岡山駅 到着 18:45 予定

スケジュール

10:00 ~ 10:30	法福寺：開会、ガイダンス
10:30 ~ 11:30	吉縁起村の現地視察 ※スマートストア、自動草刈り機実演等
12:00 ~ 13:00	昼食：ハイランド落合
13:00 ~ 16:30	真庭市観光局による市内視察ツアー (※いずれか) A：バイオマス資源活用による回る経済 B：つなぐ棚田遺産「社」とジビエカー C：循環型農業とスマート農業技術

宿泊のご案内

真庭シティホテル
サンライズ HP



各自にて手配、自己負担となります。

「真庭シティホテルサンライズ」に宿泊希望の場合、直接ホテルへご連絡下さい。

お問い合わせの際には、「真庭観光局が予約している農村 RMO フォーラムの件」とお伝えください。

※客室数には限りがあり、お早目のお申込みをお勧めします。

岡山駅乗車場所のご案内

岡山駅西口 1 階バスセンター 貸切バス乗降場所 (27/28/29 番乗り場)



主催 **中国四国農政局 東武トップツアーズ株式会社**

予約専用サイトに更に詳しい詳細が掲載されていますのでご確認の上、期日までにお申込み下さい。

お問い合わせはこちらまで

農村 RMO 推進フォーラム事務局 (東武トップツアーズ内)

TEL. 050-9014-8423 MAIL. nouson-rmo@tobutoptours.co.jp

担当: 大矢、尻無浜 (シリナシハマ)、遠藤